

令和3年度第1回市政懇談会 会議録（要旨）

【日 時】 令和3年4月12日（月） 18時30分 ～ 19時30分
【場 所】 岬ふれあいセンター
【出席者】 ○篠崎市長 ○地区代表者（5名） 岬地区コミュニティ協議会会長：坂井 大介 母子保健推進員協議会代表：伊藤 万子 岬地区子ども委員会副会長：落合 ミチ子 岬小学校運営協議会会長：木下 健次郎 岬地区自治会連合会監事：下石 真樹男 ○政策広報室長 ○総合戦略局 ○事務局（広報広聴課）
【概 要】 1 開会 2 参加者自己紹介 3 市長あいさつ 4 意見交換・懇談 5 閉会
【意見交換・懇談】
○通学路の規制等について 【コミュニティ協議会会長】 ・新岬ふれあいセンター及び岬小学校正門に面する道路には、現在一方通行規制がかかっており、またスクールゾーンとしての通行規制もかかっている。ふれあいセンターや小学校を利用する地域住民の利便性を考え、規制を解除できないか。 【市長】 ・地域の利便性、利用状況、子どもたちの安全性等考慮し、公安委員会に伝える。
○防犯カメラ設置費用の助成について 【コミュニティ協議会会長】 ・自治会ゴミステーションに防犯カメラを設置したい。防犯カメラの設置費用について助成制度の新設をお願いしたい。 【市長】 ・防犯カメラの設置については、市議会でも質問が出された。地域の状況やプライバシーの問題を考慮しなければならない。設置している他市町を調査し、検討したい。 【コミュニティ協議会会長】 ・山口県内では、下関市、玖珂郡和木町が実施している。

○空き家について

【母子保健推進員協議会】

- ・ 岬地区は高齢化が進み、空き家が増えている。空き家の問題を考えてほしい

【市長】

- ・ 空き家問題は、踏み込んで考えなければならないが財産権の問題がある。状況を把握しながら制度運用をしていきたい。

○地区の境界について

【母子保健推進員協議会】

- ・ 岬地区と恩田地区は複雑に重なりあっている。地区の境界をわかりやすくできないか。

【学校運営協議会】

- ・ 恩田地区の一部を岬地区に入れることはできないか。

【市長】

- ・ 学校区の再編については、全市的な取り組みとして検討したい。まずは、子どもたちの教育環境を考慮しながら学校区の編成から取り組み、自治会のご意見も伺いながら、取り組んでいきたい。

○明神公園への時計設置について

【母子保健推進員協議会】

- ・ 明神公園に大きな時計がない。そこで遊ぶ子どもたちの時間管理のためにも設置を検討してほしい。

【市長】

- ・ 地域と話し合いながら検討したい。

○「学びの家」(旧・老人の家)について

【子ども委員会副会長】

- ・ 岬ふれあいセンター敷地内にある「学びの家」(旧・老人の家)は地域の集会所として利用してきた。ふれあいセンター移転後も「学びの家」は残してほしい。また、別に建てなければならないならば、国や県、市の補助金を活用する等、どのような方法があるのか教えてほしい。

【市長】

- ・ 「学びの家」は、集いの場所、集会所的な役割があり、地域にとっては大事な施設である。地域のコミュニケーションの場は必要であることから、しっかりと検討し、地域の皆様の声に応えることができる形で進めていければと考えている。

○まちの整備について

【子ども委員会副会長】

- ・宇部市をよくするためには、まちの整備が重要。道路の白線、横断歩道などが消えかかって見えない。昔は清掃車がよくまちの中を走っていたが、姿を見かけなくなり、道路にゴミや砂がたまっている。清掃車が半年に一回でも入ると助かる。

【市長】

- ・白線、横断歩道については、緊急性の高いところから県に依頼していく。
- ・確かに清掃車を見なくなった。いままでのいきさつなど調べさせていただきたい。

○空港前の環境整備について

【学校運営協議会】

- ・空港から岬漁港へ向かう市道について、雑草や落ち葉で汚れている。草刈り、清掃をしてほしい。
- ・落ち葉のたまる市道隣接の用水路については暗渠化を考えてほしい。
- ・歩道については舗装改修をしてほしい。

【市長】

- ・空港から、岬漁港に抜ける道だけでなく、市全体の道路について、道路補修等適時対応させていただきたい。暗渠化については、水利組合とも相談しながら、検討したい。

○空き家について

【学校運営協議会】

- ・空き家所有者へは、法や条例に基づく措置（指導や勧告）や固定資産税等の特例の除外等ぜひ具体的に実行してほしい。
- ・きちんと対応して更地にした人には、固定資産税の一部据え置きするなど検討してほしい。

【市長】

- ・更地の固定資産税の件は制度を運用しながらすすめさせていただきたい。空き家については、状況を把握している状態なので、危険な物件に対してはすみやかに対処していきたい。情報を市に寄せてほしい。

○防災ラジオの整備について

【学校運営協議会】

- ・防災スピーカーの試験放送では、声がまったく聞こえなかった。防災ラジオを早急に整備してほしい。

【市長】

- ・防災スピーカーは、場所によっては聞こえにくいところもあった。防災スピーカーだけでは十分ではないと考えており、防災ラジオを整備、拡充したい。災害が起きたときに、すぐに避難でき、速やかに動ける対策を講じていきたい。

○うべ新鮮市場元気一番について

【学校運営協議会】

- ・うべ新鮮市場元気一番の元気がなくなってきた。できるのならば、市でてこ入れしてほしい。

【市長】

- ・現在、てこ入れを始めており、商工水産部で取り組んでいる。コロナの様子も見ながら対応していく。

○包装容器以外のプラスチックゴミの回収について

【学校運営協議会】

- ・包装容器以外のプラスチックごみを回収することを考えてほしい。

【市長】

- ・コロナ禍でテイクアウトが増える中、プラゴミは増えている。新しい生活様式の中で発生した問題としてゴミの収集等を検討したい

○飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費等補助金について

【学校運営協議会】

- ・猫の避妊について、補助金があるが、その手続き方法がわからない。具体的にどうすればよいのか教えていただきたい。

【市長】

- ・宇部市では、飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費についての補助を行っている。あらためて広く情報発信していく。

○岬小学校の児童減少について

【自治会連合会監事】

- ・岬小学校は児童がどんどん減っている。減少を食い止めるためには、地域の活性化が必要。若者が住みやすい地域にするなど考えていかななくてはならない。

【市長】

- ・学校区の再編成については、子どもの教育環境を第一に考え、一定の時間をかけて進めていきたい。

○岬駅の利用について

【自治会連合会監事】

- ・JR 岬駅は土日祝日の利用者が多く、駅から近くの商業施設まで多くの若者が歩いている。商業施設行きのバスを岬駅に乗り入れることはできないか。

【市長】

- ・市が事前に用意した資料では、難しいとのことだったが、利用者の状況を見ながら、中型バスだけでなく、ミニバン、ハイエースなど、交通局が対応できるかどうかを確認する。

【子ども委員会副会長】

- ・お試し期間を設けてバスを走らせるとか、シャトルバスなどの検討もおもしろいかもしれない。

○子どもの遊び場について

【学校運営協議会】

- ・岬地区には子どもが遊ぶところがない。明神公園はあるが大型遊具等がある公園がない。

【市長】

- ・今の親御さんは、駐車場が整備され大型遊具のある公園に遊びに行くことが多い。山口宇部空港に大型遊具を設置した公園を作り、駐車場も整備する予定。今年度は設置に向けて調査等していく。
- ・子どもが自由な発想で遊ぶプレーパークの取り組みを神原公園で行っている。今後は、各地域で順次開催することも考えられる。

【市長】

- ・市民の皆様的心声を直接聞き、現場の思いを大切にすることを目的でこの会に臨んでいる。
- ・岬地区の課題を聴けて非常に有意義な会となった。
- ・率直な意見交換ができた。皆様から頂いた意見で動けるものはすぐ動きたい。
- ・地域の課題、市の課題を皆様と共有し、市民にとってよりよい暮らしやすさを求めていきたい。